



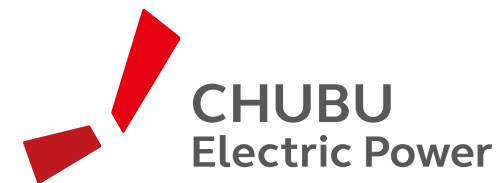
第2回ブロックチェーンに関する  
官民推進会合

2020年10月29日  
合同会社Keychain

# Clients



**TOPPAN FORMS**



公表済み企業様のみ掲載

# Keychain Awards



## 2018 Global Fintech Award

日本企業として初受賞



## 2017 IoT Selection Lab Special Jury Prize

ブロックチェーン企業として初受賞



## 2017 NEDO Research Grant

IoT認証基盤の実用化に向けた

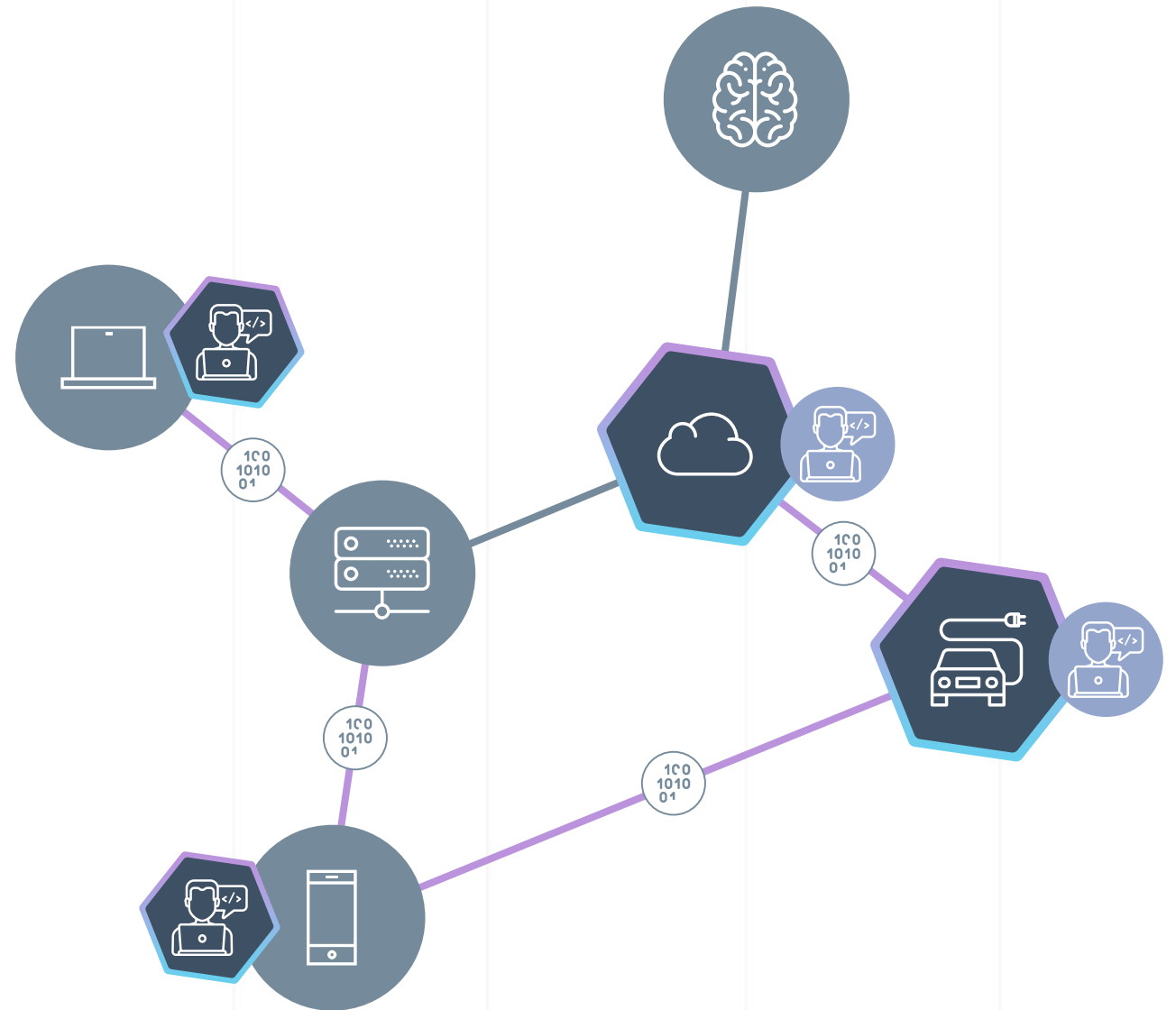
ソフトの高速化・軽量化・省電力化



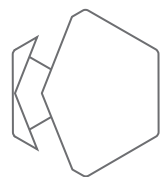
## エージェント問題

クラウド化  
オンライン会議  
デジタル化

ITインフラの  
外部委託が増加。  
データ管理リスクが増大

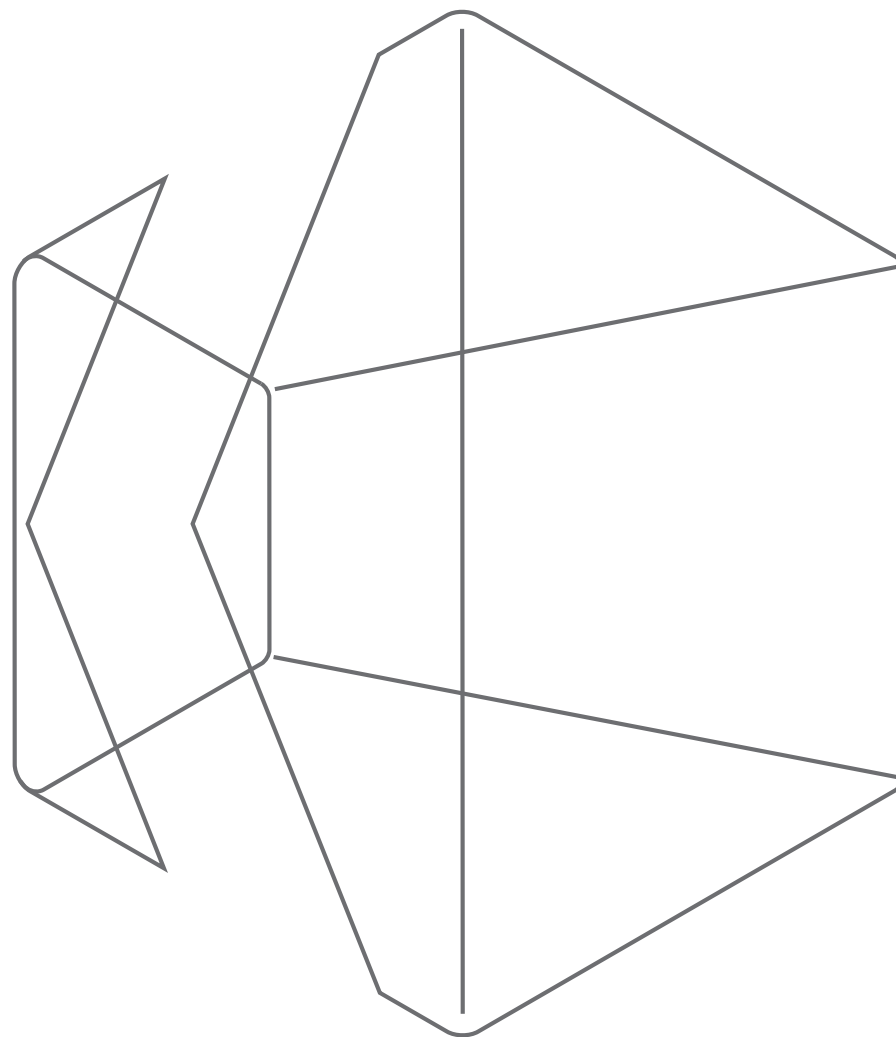


## SOLUTION PRODUCTS

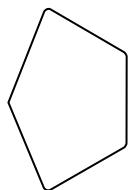


### CORE™ Keychain Core SDK

- **DX**推進のために必要な論点を迅速に開発できる世界初「ハイブリッド **DLT-blockchain**」フレームワーク
- *困難な課題を事前に解決しました。これを使うだけで面倒が減ります。*



## PRODUCTS



Keychain Core  
Elements

ブロックチェーン・Coreで実現する機能



**自己主権型デジタルID**



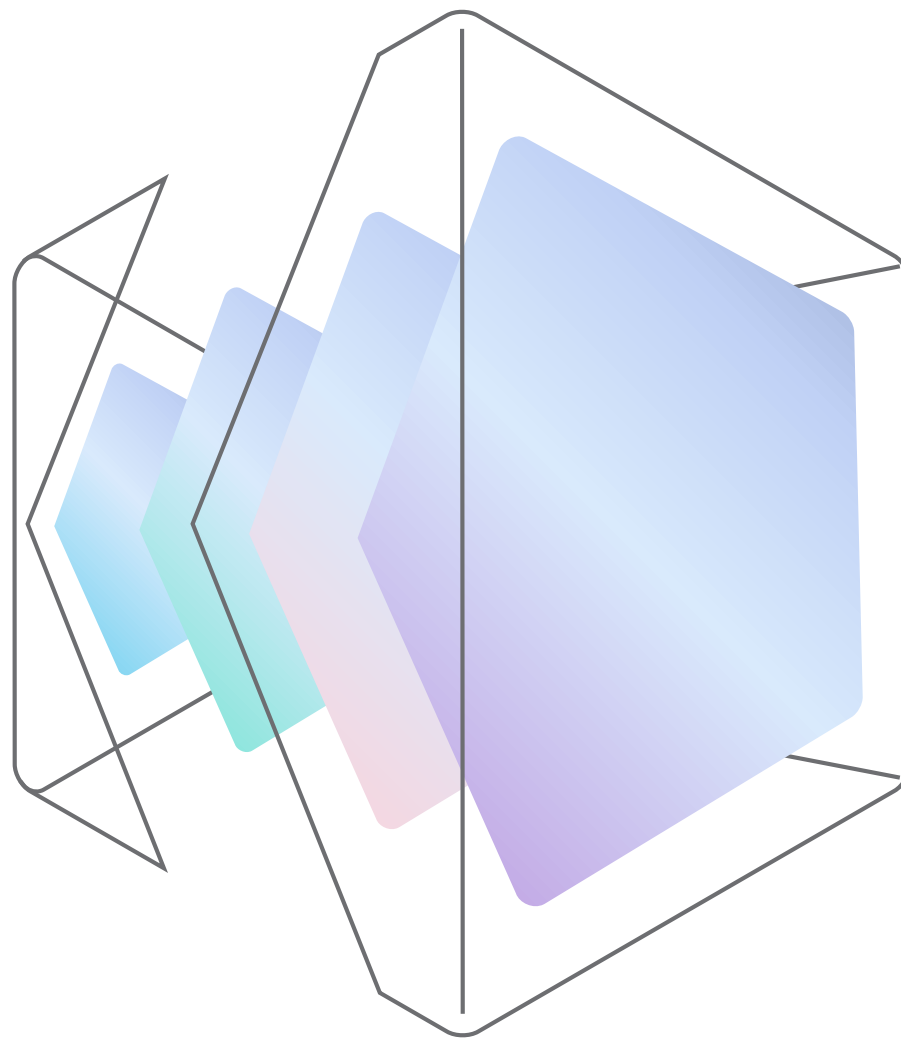
**データ真正性**



**データセキュリティ**

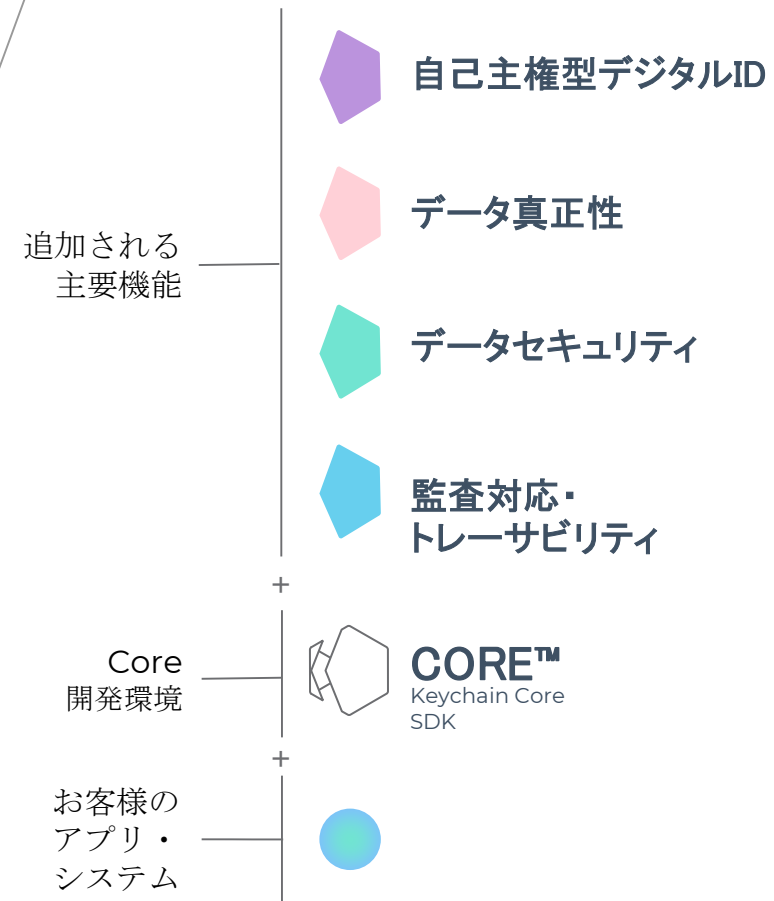


**監査対応・トレーサビリティ**



# 次世代型ブロックチェーン フレームワーク

お客様のシステムに  
「自分で自分の  
データを守る」  
機能を追加します。





# Keychainの 開発環境を利用した ユースケース





# 官民のID連携・データ利活用

## 目的

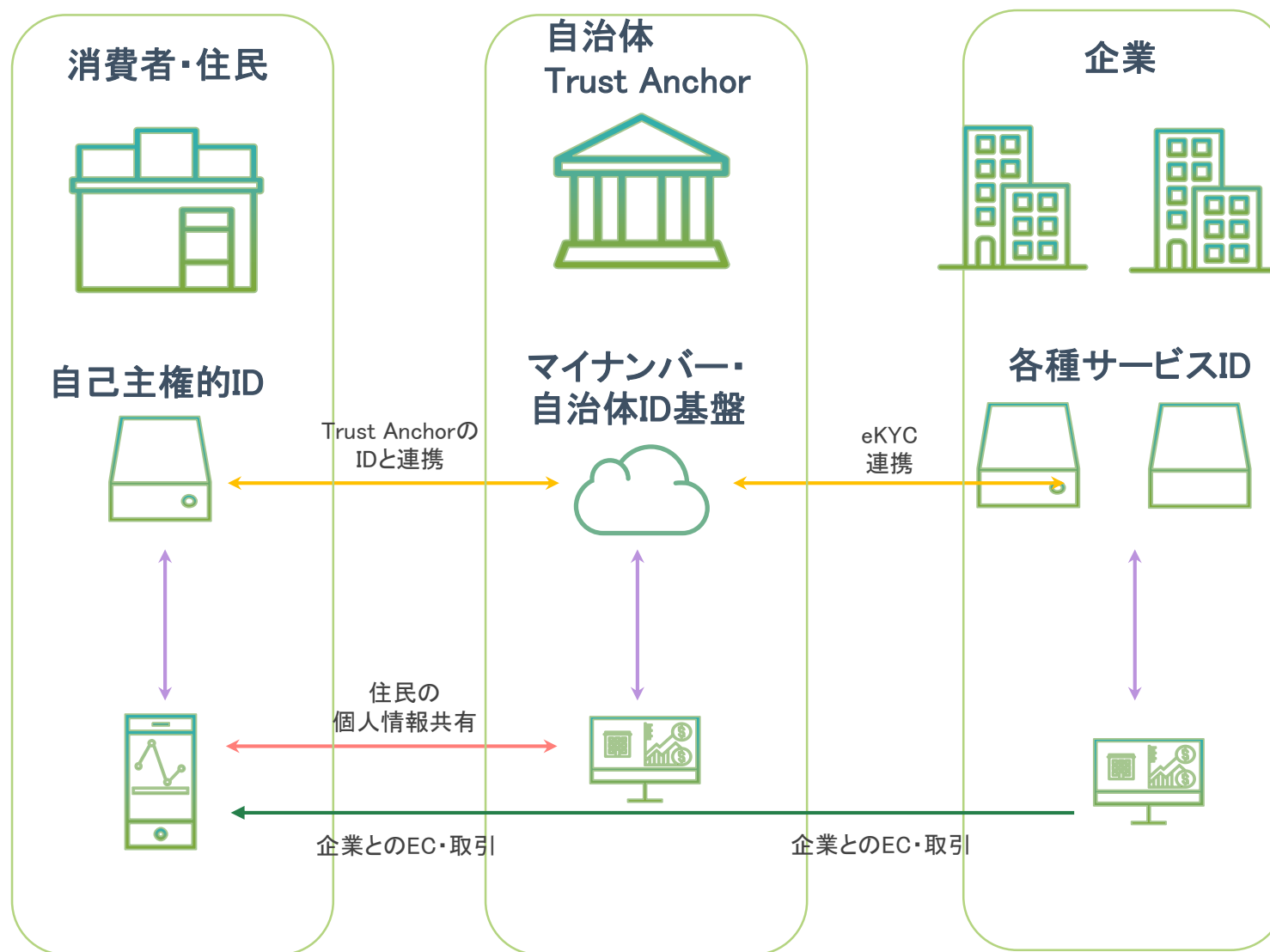
- SSIDと自治体・マイナンバーの連携、企業IDとの連携をおこないデジタル取引の真正性を向上する。
- 官民のDX化を推進する。

## コンセプト

- 消費者のPCやスマホなどデバイスにSSIDを組成。自治体IDやマイナンバーと連携し基礎情報確定。
- SSID、自治体IDと企業ごとのIDとも連携していく。

## 効果

- 自治体が個人向けの住民票や自治体のカスタマイズ情報をセキュアに通信できる。
- 企業と個人の取引が自治体ID連携でさらに信頼高まる。



# オンライン診療・医療データ連携

## 目的

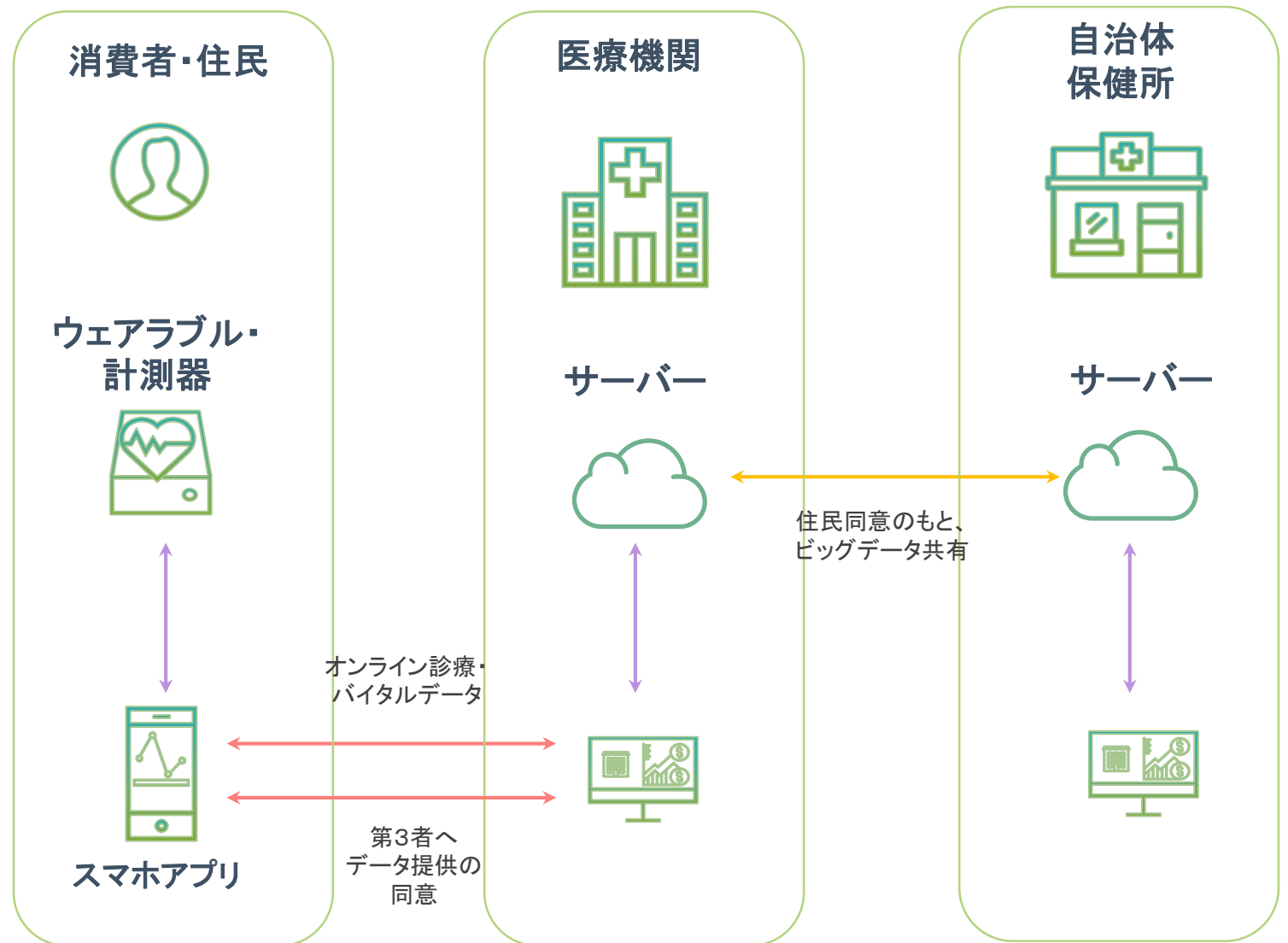
- ・ SSID利用し、オンライン診療のセキュリティと本人性の担保。
- ・ オンライン診療全体のデータ真正性担保による診療精度向上。
- ・ 医療データ利活用の実現。

## コンセプト

- ・ 消費者のウェアラブルデバイス計測器等のIDと消費者SSID連携。
- ・ 消費者と医療機関IDの連携。
- ・ 医療機関と自治体・保健所の連携。
- ・ 消費者の同意のもとにデータの利活用。

## 効果

- ・ 本人同意のもと、自治体・保健所等がビッグデータとして利活用。
- ・ PDS制度の推進



# トッパン・フォームズ社

## IoT認証・セキュリティにKeychain CORE利用

リリース: 2020年8月24日

### 目的

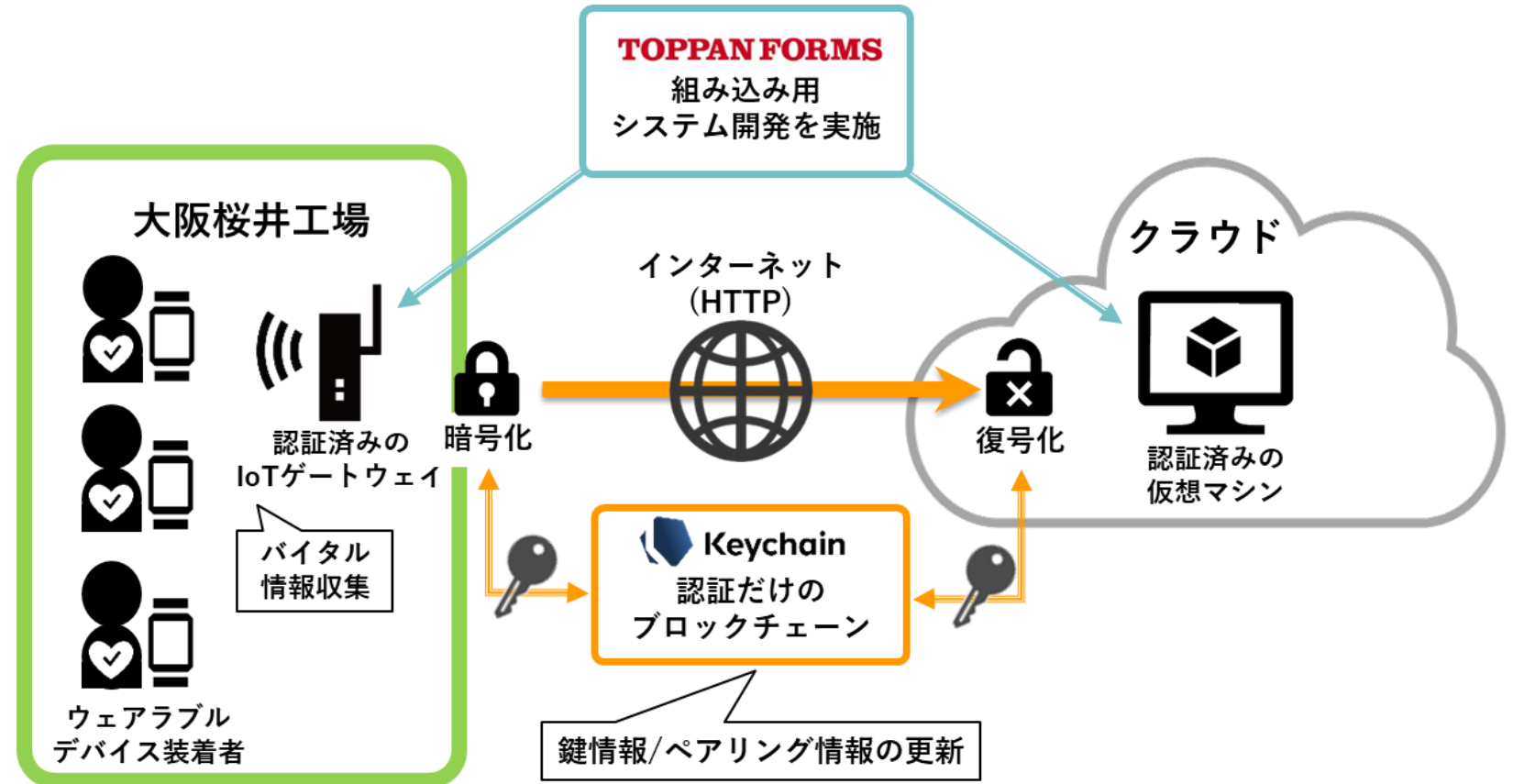
トッパン・フォームズ  
・ KeychainSDKを活用し、  
IoT認証・セキュリティ強化

### Keychain

・ IoT同士が認証するための  
ブロックチェーン運用  
・ Keychain 開発環境の提供

### 効果

・ 既存技術より迅速、安価、  
高強度なIoT認証と  
セキュリティを実現



# 自治体内でのP2P電力融通・取引

## 目標

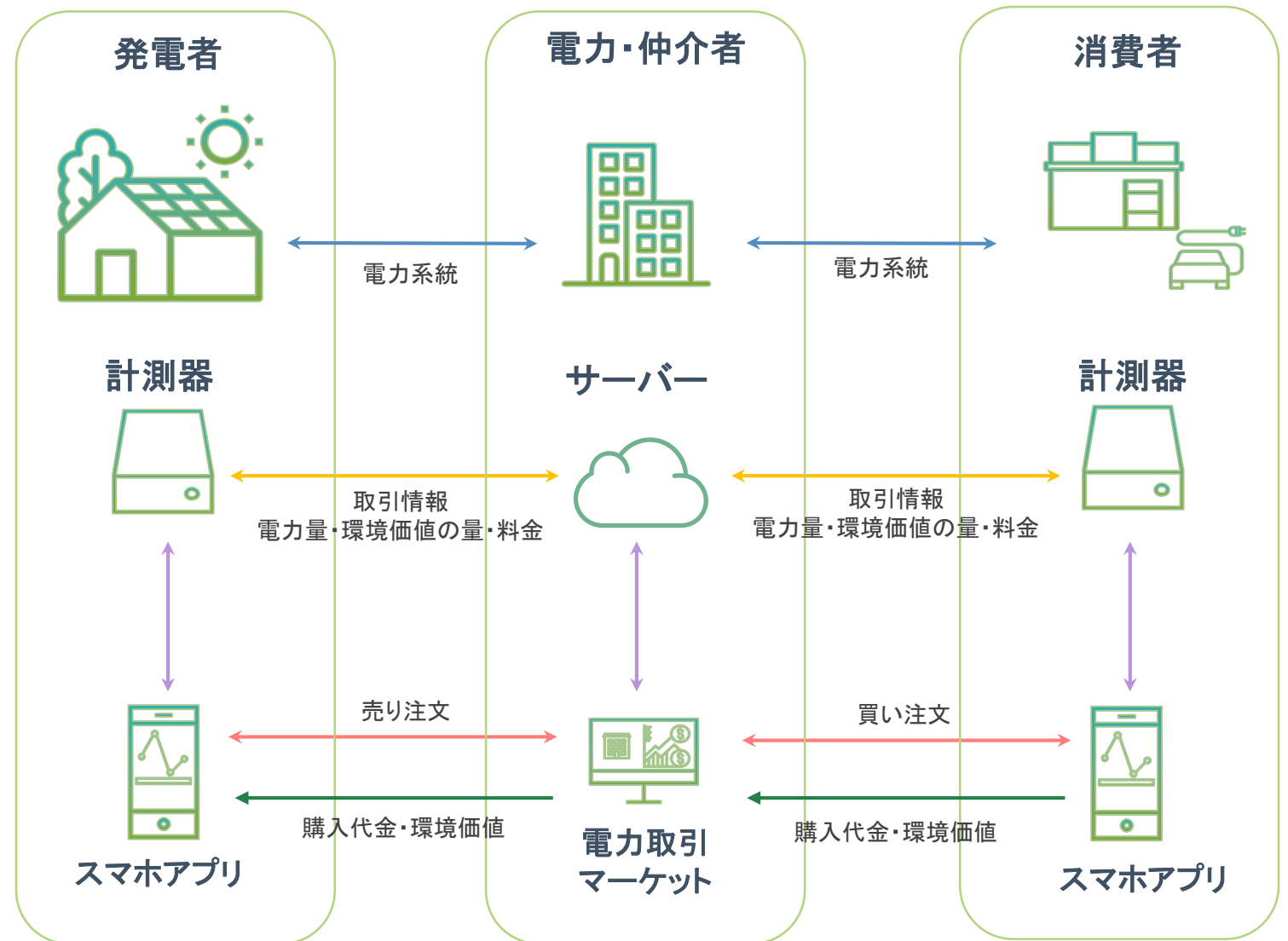
- ・電力のP2P取引。
- ・電力の地産地消、効率的活用。
- ・電力債権による決済インフラ。

## コンセプト

- ・モノ、ひとのDIDを基盤とし連携。  
スマートメーター・電力系統の電力量と同一完全性を持つ取引情報を通信。
- ・発電者や消費者は、計測器と同一性を持つデータをスマホアプリで閲覧。  
P2P電力価格マーケット情報をもとに売買注文、決済をおこなう。

## 効果

- ・電力の地産地消をおこない、災害時等の電力の効率的利用を実現。



# トレーサビリティ

## 目的

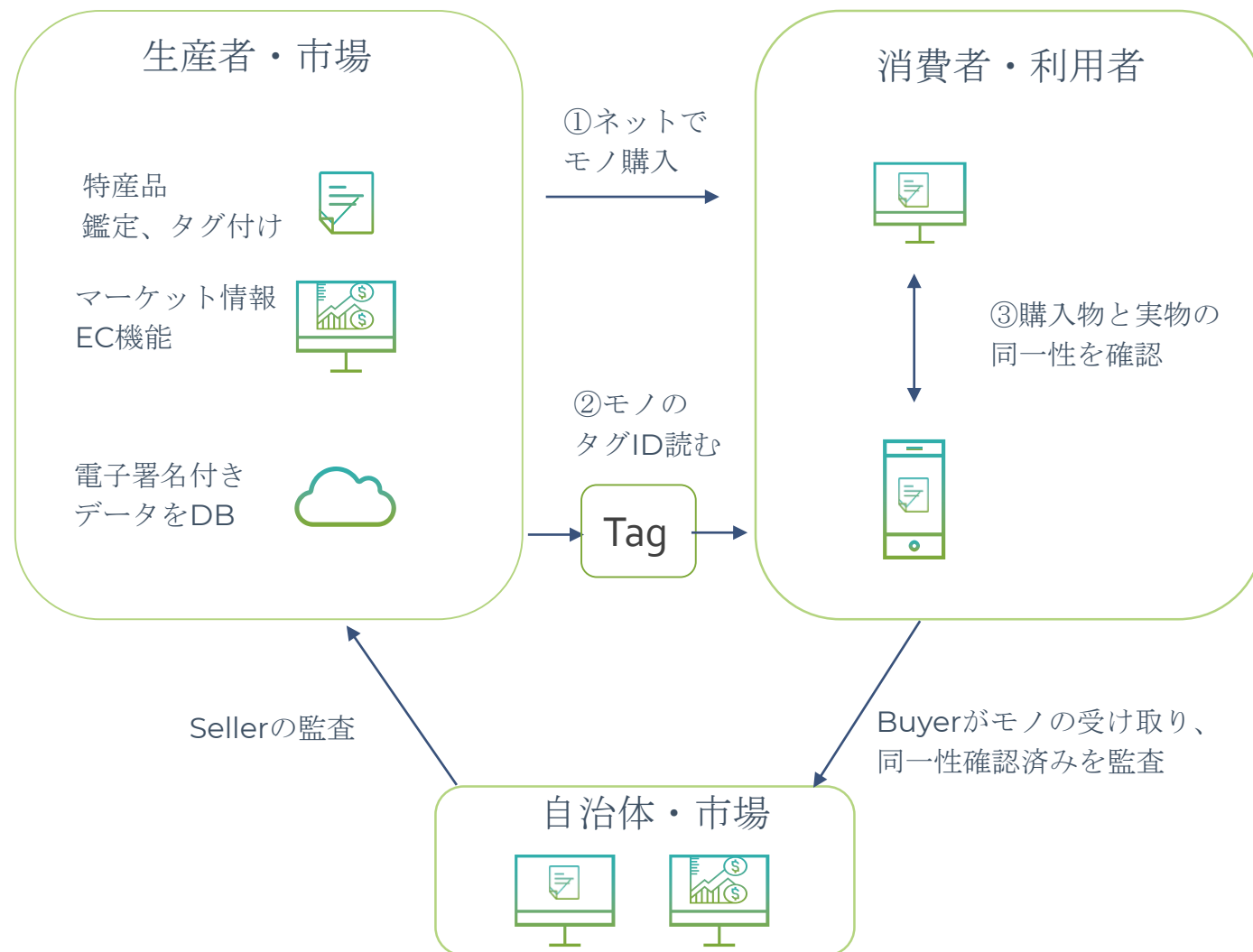
- ・利用者がオンラインで閲覧する生産者、生産地、ブランド情報などと、実際に購入したモノの同一性を担保したい。

## コンセプト

- ・生産地においてモノの箱やタグにDIDと生産情報を入力。
- ・利用者がECサイトでモノを購入後、配達されたモノのタグ情報をチェック。
- ・モノの同一性を確認。

## 効果

- ・トレーサビリティ、モノの同一性を担保することで、特産品・ブランドなどの信頼性が向上する。
- ・偽造品流通リスクの削減。
- ・偽造品時の保険・保証市場の検討。





# Keychain Core 導入効果

## ✓ コストとリスクの削減

**90%** : 実用化コスト減

**60%** : 開発期間短縮

## ✓ 新戦略の遂行

他社を飛越える

リープフロッグ

## ✓ 新規事業

**DX推進・IoT**

医療、金融、エネルギー、

モビリティ、ゲーム、貿易、政府自治体

# Keychain Core サービス・サポート



ブロックチェーンの  
テスト環境ホスティング



実証実験の企画・実施



実用化プロダクトの開発



ビジネス分析・コンサルティング

# Contact

## 合同会社Keychain

107-0062 東京都港区南青山1-2-6  
ラティス青山スクエア 2F

BC官民推進会合担当: 三島

URL: [www.keychain.io](http://www.keychain.io)

Email: [engage@keychain.io](mailto:engage@keychain.io)

